

TOP COLORS & SHAPES

EISHIRO 《色と形の一覧表》

<http://www.eishiro.co.jp>



栄四郎瓦株式会社

栄四郎瓦 検索

本社

447-8512 愛知県碧南市白沢町1-38
Tel: 0566-48-5115 / Fax: 0566-48-2416

関東営業所

321-3233 栃木県宇都宮市上籠谷町3097-3
Tel: 028-612-5823 / Fax: 028-612-5824

九州営業所

849-0101 佐賀県三養基郡みやき町原古賀5529
Tel: 0942-94-4460 / Fax: 0942-94-4383



2020-01
初刷

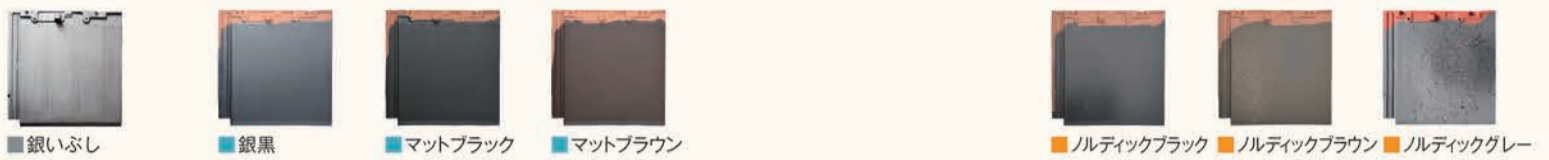
※ 製品は改良のため、予告なく変更することがあります。
※ 本パンフレットは印刷物のため、現物の色と多少の違いがあります。

平板瓦

ROMAN LL40 Hyper-Z
ローマン
39枚/坪
働き寸法(長さX幅) = 280X306mm
防災瓦



Proud Plain
プラウドPLAIN
39枚/坪
働き寸法(長さX幅) = 280X306mm
防災瓦



Proud UU40G
プラウド
39枚/坪
働き寸法(長さX幅) = 280X306mm
防災瓦



Proud BB40 Hyper-X
プラウド
39枚/坪
働き寸法(長さX幅) = 280X306mm
防災瓦



カパラス瓦

KAPARAS KS40
カパラス
40枚/坪
働き寸法(長さX幅) = 293X270~290mm
防災瓦



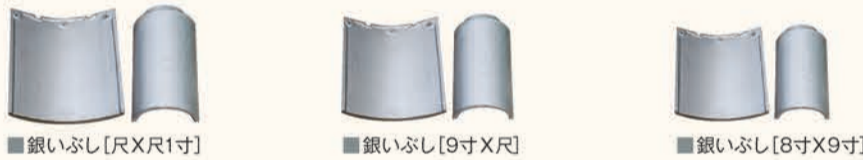
S形瓦

ESPANICA
49枚/坪
働き寸法(長さX幅) = 262X260mm
防災瓦



和形瓦

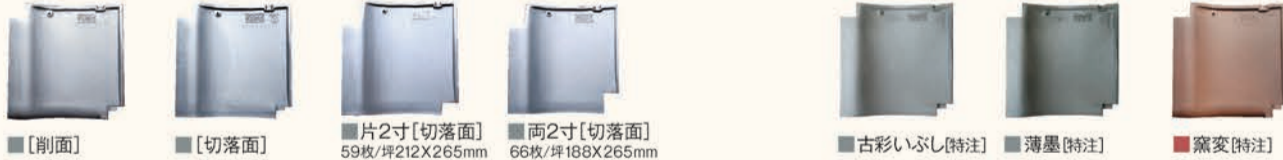
本葺瓦
R XR1寸 = 標準72枚/坪
9寸XR = 標準88枚/坪



飛鳥野瓦
52枚/坪
働き寸法(長さX幅) = 237X273mm

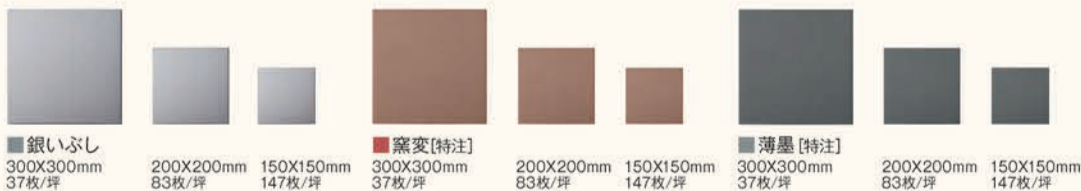


和形[銀いぶし瓦]
53A = 53枚/坪
働き寸法(長さX幅) = 237X265mm
防災瓦



内外装建材

敷瓦
実寸法(長さX幅) = 300X300mm
200X200mm
150X150mm



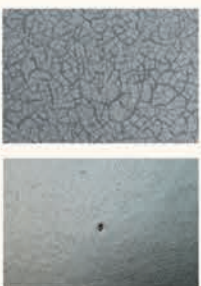
粘土瓦製品の特性についてのお願い/ご注意

瓦は粘土を原料とした焼成製品です。粘土は採取場所により、その成分・性質は微妙に異なり、均一ではありません。「瓦は天然原料を使った自然素材である」とをご理解頂き、その特性を予めご承知下さい。

- 粘土成分の違いや焼成窯内空気の変化により、微妙な「色ムラ」が発生する場合があります。
- やき物の特有のネジレや、寸法のバラツキがあります。葺き上げ後に瓦と瓦の間にスキマが発生することがあります。
- 施工後、色合いの変化が発生する場合がありますが、屋根材としての品質・性能および耐久性を損なうものではありません。
- 陶器瓦は貫入と呼ばれる表面亀裂が発生する場合がありますが、これは陶器特有の釉薬表面層に発生する亀裂であり、本体生地までの亀裂ではなく品質の劣化を伴うものではありません。
- 陶器瓦には釉薬面に「ピンホール」と呼ばれる、小さいへこみや粘土素地の露出が発生している場合があります。これは釉

薬の気泡や粘土に含まれる有機物などが燃焼して発生するもので、品質上の問題はありません。

- 「いぶし瓦」は経年の変化による、黒ずみなどの色変化が発生する場合があります。これは自然素材であるいぶし瓦特有の現象であり、品質の劣化を伴うものではありません。
- 養生テープなどを直接貼り付けると、銀光沢がはがれてテープの跡が黒くなりますのでご注意ください。
- 「いぶし瓦」は雨水により点状の赤錆が発生する場合があります。これは品質的な劣化ではなく、表面層での一時的な現象であり、拡大したり、また内部に進行するものではありません。



- 日当たりの悪い場所、湿度の高い場所に施工された瓦には、「コケ」や「カビ」が発生することがあります。これは瓦表面層に発生しているものであり、屋根材としての品質・性能を損なうものではありません。
- 「銀いぶし瓦」の製造過程において瓦素地表面に円形の跡が残る場合がありますが、屋根材としての機能を損なうものではありません。
- 運搬、施工時に軽微なスレ傷、欠けなどが表面に付く場合がありますが、屋根材としての機能を損なうものではありません。
- 「銀いぶし」の表面は、品質特性として炭素被膜がコーティングされています。粘着性のものを貼ると被膜が剥がれ、黒い層が露出してしまいますので、養生テープなどをご使用の際はご注意ください。

安全に関するご注意

- 当社製品の使用に際しては、「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」に基づいて施工して下さい。
- 粘土瓦の施工には専門の工事が必要です。専門工事業者にご相談下さい。
- 寒冷積雪地域・強風地域・多雨地域では、特殊な工事が必要とする場合があります。こうした地域で粘土瓦を使う場合は、専門工事業者にご相談下さい。
- 粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計して下さい。特殊な工事を行う場合は、専門工事業者にご相談下さい。
- われ物につき、運搬・解梱・積み上げにご注意下さい。

標準屋根勾配とその流れ長さ

標準屋根勾配	4.0/10	4.5/10	5.0/10	5.5/10	6.0/10
その流れ長さ	8m	10m	12m	15m	17m

【注1】これは瓦を安心してお使い頂くための標準値です。
【注2】屋根勾配が4/10未満の時は、専門工事業者にご相談下さい。